

平成28年度第2回山梨県森林総合研究所「森の教室」運営委員会会議結果のお知らせ

委員会の名称	平成28年度第2回山梨県森林総合研究所「森の教室」運営委員会
日時	平成29年2月21日（火） 14:00～16:00
場所	山梨県森林総合研究所 大研修室
出席者	<p>(委員) 大澤正嗣、河野東、矢川満、田中伴泰、時田恵 (事務局)</p> <p>(公財) やまなし文化学習協会：事務局長、「森の教室」管理責任者 森林総合研究所：所長、次長、研究管理官（2）、研究員（5）技能員（1） 林業普及指導員（1） 森林環境部総務課：企画担当（1）</p>
審議	<p>1. 事務局からの説明</p> <p>(1) 平成28年度事業実施状況</p> <p>1) 森の教室行事実績</p> <p>①教室・体験等の主催事業 ②教室・体験等の主催事業アンケート調査結果 ③教室・体験等の主催事業（森林環境教育講座） ④展示室等の写真展・特別展示 ⑤移動巡回展示および写真</p> <p>2) 森の教室利用状況</p> <p>①森の教室利用状況（全体） ②工作室利用状況 ③年度別利用者</p> <p>3) 出前講座等の実績</p> <p>(2) 平成28年度第1回運営委員会でのご意見と取り組み</p> <p>(3) 平成29年度事業計画</p> <p>1) 森の教室主催事業予定 2) 展示室等の写真展・特別展示予定 3) 県産のヒノキで作る電動糸ノコ工作・期間限定工作予定 4) 出前講座等の実施内容 5) 出前講座メニューリスト 6) 出前講座チラシ</p> <p>(4) その他</p> <p>2. 委員からの意見・審議</p> <p>○ブログ等も非常におもしろく仕上がっており、そういった部分にまで細かく取り組みがなされていて素晴らしい。</p> <p>○アンケート結果も満足度が「非常に高い」が97%であり素晴らしい。</p> <p>○事業状況の参加人数が殆ど募集人数をクリアしているまたはそれに近いような状況であった。</p> <p>○アンケートの結果、親子で利用している部分が多いので、そこを狙ったため成果が上がっている。</p> <p>○何度も来て下さる方を大事にしたい、そういうリピーターを作りたいということなので、取り組みの成果が着実に現れている。</p> <p>○4月、5月、6月の時期の早い部分については、周知の部分が足りないというのか、まだ不十分なところもあるので、できるだけ早く周知をしていけるようにまたはパンフレットやチラシが作れるようなことも必要である。</p> <p>○中学校への出前講座は、学校側で既に年度のカリキュラムが出来き上がっていてそこに組み込むことは難しいが、ここで止めてしまわないで、でひ働きかけ等は継続してもらいたい。</p> <p>○委員会で指摘されたことで、実行して効果があったものとそうでないものがあると思われるので、有効なものだけを残して、そうでないものは切るという検討もあっても良いのではないか。</p> <p>○アレルギーを示す子が多いので、何か食べるというような講座の場合は、親子さんに尋ねられると良い。</p> <p>○ネイチャーゲームは正規のものでない場合は違う名前にしたほうが良い。</p> <p>○高校の新しい指導要領の改定で、アクティブラーニング（主体的に深い学びをする）が中心になってくるので、ここで行っている出前講座のようなものは必要となって求められる。その際、ホームページの中に”アクティブラーニング、主体的、深い学び”などのキーワードを入れておいたほうが良い。</p> <p>○山で育った木がこういう形で体育館なり校舎なりができていたり木は工場からでてくると勘違いしている人もいますので、山があって、加工があって、形として出てくることを子供たちに教えていったほうが良い。</p> <p>○朝鮮松について用途を検討してもらいたい。</p>
お問い合わせ先	山梨県森林総合研究所「森の教室」運営委員会 事務局 三枝 茂 電話番号：0556-22-8001 ファックス番号：0556-22-8002